

STAX electrostatic earspeaker

●スタックスのコンデンサーイヤースピーカーがレコードの検聴やモニター用として放送局やレコード会社で広く使用されていることはすでにご存知の方も多いと思います。これはスタックスのイヤースピーカーの音質が、非常に優れているからにはかなりませんが、一般的にヘッドフォンがスピーカーシステムより高いクオリティを獲得しうる要素としていくつか掲げることができます。すなわち①リスニングルームの音響条件に左右されない。②発音ユニットの空気負荷が少なく振動系の軽量化が可能となり、トランジェント特性の向上が望める。③スピーカーシステムを使用する際に起こるプレイヤーへのハウリングが全くない。④耳にほとんど直接、音が入るのでどんなに微細な音も聴き取ることができる。——これら一般的な特長に加えてコンデンサー型では①振動系に薄さ数ミクロンの高分子フィルムを使用するので紙（コーン紙）や金属に比べ非常に軽くすることができ一層微弱な信号も確実に音に変換できる。②ダイナミック型のようにマグネットを使わないので、磁気歪から解放される。③静電気力で動作させ、また制御するので発音体（振動膜）の分割振動が非常に少ない。——などの利点をつけ加えることができます。

SR-Σ

¥38,000



●スタックスが4年の歳月を費やして開発に成功したSR-Σは、独特の構造とすることによりそれまでヘッドフォンでは望み得なかった音場の拡がり感を見事に再現しました。SR-Σでは、私達がふだん音楽を聴く時の音（耳）の状態を考慮し発音ユニットを耳の前方に配置、外耳を圧迫することなく周囲に適度な音響空間を創成しています。これにより音が頭の芯に集中する現象も無く、頭にピッタリフィットするヘッドパッドと必要最小限の側圧、そして外観とは裏腹の軽量でヘッドフォンにありがちな密室感を取除いています。

SR-A

¥28,000



SR-Aのデザインと性能はCEショーで高く評価され、デザイン・アンド・エンジニアリング賞が贈られました。

●SR-Aは、人間の耳の形の再発見という命題のもとに開発され、これまでのヘッドフォンとは、全く異質の新しいイヤースピーカーです。その理由は、耳の向きに合わせ、わずかに斜め前方から音が出るよう位置づけられた小判型発音ユニットと密室感の無い独特のボディ構造にあります。このことにより、壮大なスケール感と高解像力を実現しました。耳より大きい振動面積を持つ発音ユニットにより中低域は、より豊かに、中高域にかけては、コンデンサー型独特のクセのない美しい音質が、あなたを陶酔の世界へと誘います。

SR-X/MK-3

¥23,000



●SR-X/MK-3は、より多くの情報量と分解能の極限を求めて開発されました。イヤーパーッドがプレッシャー型となり、材料や形状を吟味し、更に人間工学的な配慮を加えプロ用として信頼性の向上に努めたものです。振動膜には2ミクロンという現在つくり得る最も薄い高分子フィルムを採用し、過渡特性と歪率を大幅に向上させました。単に音楽を聴くだけでなくとどまらず、演奏者の息づかい、弦楽器の松ヤニの音からオルガンのストッパーの音までもらさず聴きたい人のための最高級イヤースピーカーです。